

オプティマルヘルスという健康観ができるまで

■ヘルシーピープル運動とアメリカの健康意識改善

アメリカには国、州の行政政府、国民が一体となって1980年台から展開してきた「ヘルシーピープル運動」により、国民の健康意識が改善して、10年間で要介護の高齢者を124万人も減らし、国民の QOL を大きく上げることに成功した実績があります。アメリカはこの試みによって、莫大な医療費や介護予算を費やしてもなお効果の薄い「対症療法型医療」中心の社会から、予防を目的とした「原因改善型医療」を中心とする社会へと国民とともに大きく舵を切ったのです。高齢化が急速に進行する我が国でも、近年「高齢になっても寝たきりにならないためにはどうすればよいか」という議論がしきりにされるようになりました。実際、日本にはアメリカの6倍もの寝たきり老人がいます。これは、ひとえに皆保険制度依存型の健康危機意識の欠如と、受動的な健康との向き合い方に起因する結果です。



■ヘルスからウェルネスへ…

「ヘルシーピープル運動」によって、アメリカでは1980年代にウェルネスという健康観が提唱されるようになりました。この考え方が出てくる前は、健康とは「病気でない状態」のことを差し、「ヘルス」という表現を使用していました。しかし、この健康観では、病院の検査で異常のなかった人は全て健康であるとされ、その段階では検査に異常がなくても、病気になる手前の人も健康に含まれてしまい、発病するまでは「健康」というカテゴリーに分類されてしまうことになります。これではガン、心疾患、糖尿病などの生活習慣病に対し、食生活や運動、喫煙等のライフスタイルを見直して予防しようという考え方が生まれてきません。そこで登場したのが「ウェルネス」という新概念でした。ウェルネスという健康観では、そもそも健康とは病気であるか、病気でないかの2つの区分ではなく、更に多くのレベルがあり、それを健康的な生活を維持する努力でどんどん高めていくことが可能であるとしていました。このウェルネスの考え方が普及すると、食生活や飲酒、喫煙、ストレス管理などの日常の生活習慣をコントロールすることにより、「健康の質の向上や病気の予防は可能である」という認識が広がることになり、多くの医療関係者や健康産業を含む大きなうねりとなっていったのです。



■ウェルネスからオプティマルヘルスへ…



オプティマルヘルスとは現在のアメリカで「理想」と考えられている健康観で、心身共に快活で、日々意欲的に生き、その年齢における最善の健康状態を実践することをいいます。病気が、病気でないかを単純に分ける古くからの概念である「ヘルス」や、その後の予防医学の基になった、健康度をグレード化する「ウェルネス」を更に発展させ、それに年齢という縦軸を加えることによってその年齢の健康を積極的に維持していこうとする試みがオプティマルヘルスという概念です。70歳には70歳で維持する最善の健康があり、20歳の人と同じ健康基準で測ることはできません。つまりその時の年齢での最善 (Optimal) の健康状態を「生涯続ける」ことがオプティマルヘルスの実践なのです。この「ヘルス→ウェルネス→オプティマルヘルス」という健康観の変化により、ビタミンやミネラル等の栄養素の摂取に対する考え方も変わっていきました。病気でなければ健康という「ヘルス」の時代は、ビタミンやミネラルは欠乏症にならない程度の量を摂っていればよいと考えられていました。しかし、「ビタミン・ミネラルの欠乏症」は食物が十分に摂れなかった時代の産物で、食生活が豊かになって以降はあまり心配する必要はなくなりました。ウェルネスが提唱されるようになって以降は、むしろ、より高いレベルの健康を維持するためにはどの程度の種類や量の栄養素を摂取すればいいかという議論が中心となり、様々な研究の結果、日々食事から摂るより遥かに多い量の栄養素が必要であり、そのためにはサプリメントを上手に利用する必要があると考えられるようになりました。ヘルスではなく、ウェルネスやオプティマルヘルスを自らの健康の基準にするのであれば、長期間摂取しても害のない、自然素材から作られたサプリメントからの高単位の栄養素を摂取することを欠かすことはできません。

Product on the Paper

601 Phyto Estrogens

ファイト エストロゲン

植物エストロゲンと植物ホルモン 安定物質のサプリメント

女性の体に備わった身体的恒常性は、その母性のみが調整することのできる微妙なバランスを必要としています。そのバランスは、女性の健康維持に大きく関与し、加齢や生活環境の乱れが要因となり、女性特有の悩みを引き起こします。その微妙なバランスを調整するのが、「植物エストロゲン」です。植物エストロゲンを含むファイト エストロゲンは、女性の心地良い毎日を考え、バランスを整えると考えられている植物性ハーブをバランスよく配合した、女性の為のサプリメントです。尚、本商品は、妊娠第一期の方の使用はできません。ファイトエストロゲンには特許ブレンド(特許No. 7,235,390)のAES®吸収促進システムが配合されています。AES®を配合することにより、一緒に摂取した栄養素の血流への吸収は12% から48%に上昇します(AES®の反証を試みたいいくつかの臨床試験によって得られた数値です。)

品 番: 601-60
価 格: 3,500円(税別)
内 容 量: 60粒入 1日2粒/30日分

成分含有量(2粒あたり)

ファイト エストロゲンブレンド (以下の成分を含む)	1,130 mg
ノコギリヤシ果実抽出物	
セリ全草抽出物	
チョウセンアザミ抽出物	
メキシカンワイルドヤム根抽出物	
スミレ抽出物	
レッドラスベリー葉抽出物	
カンゾウ根抽出物	
スイカズラ全草抽出物	
ブラックコホシ根茎抽出物	
トゲソウ抽出物	
アカシジミ抽出物	
AES®ブレンド (以下の成分を含む)	130 mg
大豆発酵抽出物	
カルシウム	
マグネシウム	
亜鉛	
マンガン	

※この表示値は、目安です。



602 Calming Aid

カルミング エイド

心と体をリラックスさせる ハーブサプリメント

リラックスさせるといわれるハーブを組み合わせたカルミング エイドは、心身のストレスを軽減することに主眼をおいて作られたサプリメントです。健全な睡眠パターンを促進し、快適な睡眠をサポートします。

カルミングエイドには特許ブレンド(特許No. 7,235,390)のAES®吸収促進システムが配合されています。AES®を配合することにより、一緒に摂取した栄養素の血流への吸収は12%から48%に上昇します(AES®の反証を試みたいいくつかの臨床試験によって得られた数値です。)

品 番: 602-60
価 格: 3,800円(税別)
内 容 量: 120粒入 1日2粒/60日分

成分含有量(2粒あたり)

カルミング エイドブレンド (以下の成分を含む)	800 mg
ラベンダー全草抽出物	
西洋カノコソウ根抽出物	
パッションフラワー花部抽出物	
カモミール花部抽出物	
イヌハッカ葉抽出物	
ペパーミント葉抽出物	
ホップ花部抽出物	
シソ葉抽出物	
バコパモノエラ全草抽出物	
ボスウェリア抽出物	
フィネートフェュー葉抽出物	
AES®ブレンド (以下の成分を含む)	116 mg
大豆発酵抽出物	
カルシウム	
マグネシウム	
亜鉛	
マンガン	

※この表示値は、目安です。



603 Immune Booster

イミューン ブースター

ハーブの力で体力を強化する サプリメント

イミューンブースターは、体力を増強するための全ての栄養素を含む、ユニークなサプリメントです。過剰反応を防ぎ、健康を増進させ、季節ごとのお悩みをサポートします。またイミューンブースターは、エキナセアなどの天然抗生物質を含む製品とは異なり、毎日、定期的に摂取する事ができるので、長期間に渡り、健康をサポートする事ができます。

イミューンブースターには特許ブレンド(特許No. 7,235,390)のAES®吸収促進システムが配合されています。AES®を配合することにより、一緒に摂取した栄養素の血流への吸収は12%から48%に上昇します(AES®の反証を試みたいいくつかの臨床試験によって得られた数値です。)

品 番: 603-30
価 格: 2,800円(税別)
内 容 量: 30粒入 1日1粒/30日分

成分含有量(1粒あたり)

イミューン ブースターブレンド (以下の成分を含む)	355 mg
キャットクロー根抽出物	
ヒイラギメギ全草抽出物	
レンゲ葉抽出物	
クランベリー果実抽出物	
レイシ粉末	
アロエベラ葉肉抽出物	
マイタケ粉末	
ローヤルゼリー	
シイタケ粉末	
AES®ブレンド (以下の成分を含む)	65 mg
大豆発酵抽出物	
カルシウム	
マグネシウム	
亜鉛	
マンガン	

※この表示値は、目安です。



Order Made Supplement Service

分包による
オーダーメイド
サプリメント
サービス!

- 患者様に合わせた指示箋ができる、オーダーメイド分包サービスです。患者様の満足度がより高くなります。
- 在庫負担がありません。
- 商品のお届けは、クリニック様お届けと患者様直送からお選び頂けます。
- ラベルデザインや容器も色々お選び頂けます。



編集後記

ダグラスニュースレターをお読みいただき誠にありがとうございました。これからも最新の臨床データ、商品情報などを正確に、また、迅速にご提供してまいります。どちら様もご意見・ご希望がございましたら編集者までお寄せください。

無断転載・転用は固くお断りいたします。

発行者:
〒135-0091 東京都港区台場2-3-2
日本ダグラスラボラトリーズ株式会社
TEL:03-5530-2212